

要請番号 (JL05423B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インド	G157 日本語教育		個別	交替 2代目	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

人的資源開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ニューデリー経営研究所

3) 任地 (デリー準州デリー) JICA事務所の所在地 (デリー準州デリー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1992年創立、グローバル・ビジネス・リーダー育成の為に8種類のMBAプログラムを提供している私立大学院大学(2年制)。常時1000名程度が経営学修士号取得を目指している。語学4コース(ドイツ語・フランス語・日本語・韓国語)が用意されており、日本語コース(各6ヶ月間)は2019年から開始され、インド国内の日系企業や日本での就職を希望する学生がN4合格を目指して日本語を学習している。同配属先は、日本語コースは、「日本語を通じた日印経済活動」の活性化、両国の国益に繋がると認識しており、当コースの更なる拡充をしていく方針である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同学に通う多くの学生が日本語に興味があり、毎コース約500名が登録するものの、最後まで履修する学生は20~25名程度と学習を継続できないものが多い。同配属先では、学習したことを使う機会を与え学習を動機づけるために、日本人の日本語教師が不可欠と認識している。前任の隊員によって、日系企業にて円滑に人間関係の構築ができるように、日本式ビジネスマナーや日本文化を織り込んだカリキュラムが導入されており、引き続き就職に利する日本語クラスの運営とモチベーション維持のために、継続派遣が要請された。前任同様に、日本語クラスを受け持つとともに、日本の大学、日系企業、日本商工会等とのネットワーク構築の橋渡しをし、日系企業でのインターンシップ先拡大、日本へのスタディーツアーの企画・調整等への支援も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 初級及び中級の日本語クラス(1日あたり2時間、週5日)の一部を担当する。
- 就職後の円滑な業務遂行の為に、日本文化や日本式ビジネスマナーについて紹介する。
- 日本でのスタディーツアーの訪問先(大学・工場等)との調整をする。
- 同僚教師の教授法等につき、ネイティブティーチャーとして助言をする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、プロジェクター、教材『みんなの日本語(初級1・初級2)』『合格できるJLPT』『日本語チャレンジ漢字』

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
学部長(男性・40歳代)
日本語教師(N3合格・男性・40歳代)
通訳・翻訳(N3合格・女性・20歳代)

活動対象者:
各日本語コース選択学生 約25～500名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	ヒンディー語	英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許]：（日本語教育に関する資格）
[性別]：（ ） 備考：
[参考情報]：
・民間企業等での勤務経験(なるべく)
[学歴]：（大卒） 備考：配属先の要請
[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の要請

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（4～45℃位）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[電気]：（安定）
[水道]：（安定）

【特記事項】